



B.O.M. newsletter

650-91 Kusumi, Takarazuka, Hyogo 665 Japan. Phone: 0797-87-0561 Fax: 0797-86-5884



B.O.M. Newsletter #281

2004年3月8日記

春ですねえ…。ここ数年、寒かった経済もなんとなく上向きとのこと。しかし、高度経済成長時代やバブルの轍を踏むことなく、ほんとに豊かな生活に向かいたいものです、ねえ…!?

さて今月、日本にアメリカ音楽が渡来して150年目を迎える。黒船と一緒にやってきたのはバンジョー、1854年4月に締結される日米和親条約の大筋が固まった祝宴の席で演じられたのがバンジョーとフィドルをメインにした minstrel・ショーだったのだ。詳細はムーンシャイナー誌3月号を購読いただくとして(伏してお願!!!)、不思議ですねえ。鎖国を破り、泰平の眠りから目覚めたとき、はじめて西洋音楽がエンターテインメントと共に流れ込んだのがバンジョーやフォスター曲だったとは…。

ま、その延長線上、直接にオールドタイムやブルーグラス、フォークやカントリー、ブルースやジャズがあるわけで、そんな音楽に私淑している我々は、同時にすばらしい江戸文化を忘れることなく、150年前の有志の心意気を秘めつつ、自分自身の音楽として昇華したいものだと思う今日、この頃…。若芽と共に、スクスクと伸びたいものです、ねえ。

今月の注目作品!

MISC-NP2 NATIONAL 『Finger-Pick PAT. No. 1787136 U.S.A.』 ¥300-

やったね!! ついに長年の不満解消、これまでどこで作っていたのか、担当者がナーンも知らなかったのだらうけど、目茶苦茶だったナショナルのフィンガーピックが見事に復活だ。分かる人には分かる、嬉しいカムバック。

SH-3986 GIBSON BROTERS 『long way back

home』 CD¥2,750- (歌詞付)

昨年のカムバック作に続いて、早々と第2弾。ルーピンを髣髴させる素晴らしいブラザー・デュオだ。ブルーグラス新入荷参照。

CMH-8753 LARRY CORDLE & LONESOME STANDARD TIME 『Lonesome Skynyrd Time: a Bluegrass Tribute to Lynyrd Skynyrd』 CD¥2,750-

サザン・ロックのリナード・スキナードのレパトリーを見事にブルーグラスで演じ切ったラリー・コードルの秀作だ。ブルーグラス新入荷参照。

BVD-20027 V.A. 『Town Hall Party: Nov. 6, 1954』 DVD¥4,300-

今から50年前、ロカビリーが全米を席捲する直前、米国西海岸のポップ音楽の源となった人気テレビ番組の貴重なVTR集。映像新入荷参照。

COL-49006D V.A 『Vision Shared: a Tribute to Woody Guthrie & Leadbelly』 DVD¥3,500-

フォークウェイズ・レコード救済のために立ち上がった凄いミュージシャンたち。アメリカン・フォーク健在なり!! 映像新入荷参照。

BOOK-25 MULESKINNER LIVE 『Band Score』 Book¥4,500-

あのライブ名盤を完全採譜、バンドスコアにした労作。教則もの新入荷参照。

ブルーグラス新入荷

SH-3986 GIBSON BROTERS 『long way back home』 CD¥2,750- (歌詞付)

Mountain Song/Callie's Reel/The Way I Feel/Ophelia/Long Way Back Home/It's All Right with Me/Satan's Jeweled Crown/East Bound Train 他全13曲

昨年春発表の前作『Bona Fide』(SH-3965

CD¥2,750- = これもお勧めだよ!!)が、まだ全米ブルーグラス・チャート3位にいる今、早々と復帰第2作が発表されたギブソン・ブラザーズ、これがまたまた素晴らしい、" Ophelia " でヒットしそう...!! リッキー・スキヤグスの強い勧めで、カントリー界に打って出ようと数年間、ブルーグラス界からは遠ざかっていたが、昨年久々の前述アルバムでカムバック、その素晴らしい現代的なブラザー・デュオと、変わらないブルーグラス魂を聴かせるギブソン・ブラザーズ。マーク・マクグレーシャンのスーパー・マンドリン (はっきり言って、最近のマンドリン基礎テクのレベルが変わったようだ、恐ろしいことに...) とマイク・パーバーのステディーなベースに、ジェyson・カーターのダイナミック・フィドル、または若いルーク・ブラの知的なフィドルをゲストに、オリジナルを軸に、数曲のキャッチーなカントリー・バラッドを含み、日本では奥沢明雄が昔からレパートリーにしていたザ・バンドの " Ophelia " を素晴らしいアレンジで、実に気持ちいいブルーグラスに、... ヒットするかもネ。隠れトラックとして、レスターのボーカルが心に沁みた " East Bound Train " で泣かせてくれる...。自分らの音楽、ブラザー・デュオとブルーグラスの伝統を、しっかりと見つめたニューヨークの田舎育ち、ただものではないぞ...

CMH-8753 LARRY CORDLE & LONESOME STANDARD TIME 『Lonesome Skynyrd Time: a Bluegrass Tribute to Lynyrd Skynyrd』 CD¥2,750-

Call Me the Breeze/Sweet Home Alabama/I Know a Little/Saturday Night Special/Freebird 他全11曲

ラリー・コードルのロンサム・スタンダード・タイムが、1970年代に現われ、10年も経たずに消えていったサザン・ロックのカリズマ、レイナード・スキナードに捧げられたカバー作品 (1曲オリジナルで彼らへの賛歌を収めている)。ブルーグラスの生楽器だけで (パーカッションは使うものの)、このビート感や広がりのある音がよく出せたもんだ。録音の進歩だけじゃなく、ミュージシャンの対応能力の広さ、大きさというのには驚く。...カバー集という気楽さも手伝ったのだろう、話題のデビッド・タルボットがスクラッグス・スタイルの枠組みで実に素晴らしいアイデアを次々と連発するバンジョー、ブーイ・ビーチのフラットピッキング、そしてキム・ガードナーのインパクト・ドブロ、ジニー・キーナー嬢のフィドルのバンド・メンバーはもちろん、ただ指が走るだけではな

く、そのセンスも落ち着いているアンディ・レフトウィッチ (ソロ・アルバム 『 Ride 』 = SKFR-2009 CD¥2,750-) のマンドリンがチョー凄い。リッキー・スキヤグスやガス・ブルックスに何曲もの全米ナンバーワンヒットを書いてきたラリーのボーカルも、味わい深い。ただのトリビュート作品をはるかに越えた素晴らしい作品だ。

LMM-002 LEROY MACK 『Smiles and Tears』 CD¥2,750- (歌詞付)

A Matter of Policy/East Bound Train/No School Bus in Heaven/Alabama Jubilee/Sentimental Journey/Dream of a Miners Child/Dreadful Snake 他全13曲

元ケンタッキー・カーネルズのリロイ・マック、久々のソロ作品。その人柄そのまま、「笑顔と涙」を運んでくれる曲の数々、僕の好きな " East Bound Train " もあるぞ!、を選曲。リロイを取り巻くメンバーは、クリス・ヒルマン(m)、ハーブ・ピーダースン(bj,g)、ゲイブ・ウィッチャー(f)、ビル・ブライソン(bs)という錚々たる、そう、ローレル・キャニオン・ランブラーズ+ヒルマンだ。西海岸ブルーグラスの重鎮たちをバックに、リロイの人柄がにじみ出たボーカルと達者なドブロ (インストにした " Senti..." はいいアイデア) を聴かせてくれる。...人柄、人柄というと、音楽的にはイマイチと...、でも大丈夫です。決してスーパーピッカーでも魅惑の美声の持ち主でもないけれど、その人柄通り (あまり詳しくは知りませんが...、なんとなくイメージとして)、丁寧にきっちりとは暖かく聴く者を包んでくれます。モンロー・ソングからロイ・エイカフ、シェブ・ウーリー、カーター・スタンレーら、そしてポール・シェラスキーやマイク・ドウリングらのお仲間の曲など、笑える曲と泣ける曲を交互に配したとても良くできた秀作である。お勧めです。

GHD-5272 『Country Mountain Bluegrass』 CD¥2,750-

Cripple Creek/Foggy Mountain Breakdown/Banks of the Ohio/Soldier ' s Joy/Blue Moon of Kentucky/Wildwood Flower/Keep on the Sunnyside 他全16曲

...ほら、よくあるでしょう? 観光地に行ったらその土地の「 X音頭」とかが入ってるCD、アメリカ版のアレですな、要は。タイトル自体も見事! シロートさんに分かりやすい (騙しやすい!?) もの。...が、メンバーを見て驚くなかれ、ステュアート・ダンカン(f)、デビッド・グリアとロバート・ボウリン(g... 2人の違い聴き分けましょう)、ロニー・マッカー

リー(m)、デニス・クロウチ(bs)、そして今話題のデビッド・タルボット(bs)といったナッシュビル最高のメンバーと、これを指揮するのはハンマーダルシマのクレイグ・ダンカン(そう、ピリー&テリー・スミスらと来日した、教則物も多数知られるフィドラー)。こちら辺がブルーグラスの美しさというか、悲しさというか...つまり、みんな仲がいいし気さくだけど、ギャラ安く、みんな結構ヒマということ!?!いずれにせよ、われわれは楽しむば良いわけで、超有名曲のインスト版とこのメンツ、そして、上手い具合に気合があまり入っていない分、彼らの日ごろの手グセがふんだんに楽しめる、といっても、彼ら、だんだんと盛り上がったんでしょね、ところどころに凄いの...、分かりますよね、この値打ち!!

REB-1807 DAVID DAVIS & the WARRIOR RIVER BOYS CD¥2,750-

Lonesome Cry of the Whippoorwill/Leavin' Tennessee/Today's the Day | Get My Gold Watch and Chain/Freight Train Blues/I Haven't Seen Mary in Years 他全12曲

これまでかっ!とばかり、「ハイロンサム」を訴える1曲目から、トラッドグラスの名門バンド、ウォーリアー・リバー・ボーイズの最新作は、デビッド・デイビスをボスとしてリセットした、力強いトラッドグラス作品に仕上がっている。彼のモンロー・スタイル・マンドリンとボーカルに、ベニー・マーティンに輪をかけたような思いっきりの良いオウエン・サウンダースのフィドルと、堅実なジョッシュ・スミス(bj)、ジェフ・グリフィー(g)、マーティー・ヘイズ(bs)とメンバーを一斉、アーリー・ブルーグラスの雰囲気を見事に再現している。またオリジナルもさることながら、知る人ぞ知る名曲や、ビル・グラントらのベテラン・ソングライターらのロンサム・ソングの数々など、ブルーグラスらしい選曲もすばらしい。最初のブルー・グラス・ボーイズのギタリスト、クレオ・デイビスの甥として知られるデビッド、入魂のトラッドグラスだ。

RDR-001 Donna Hughes 『Same Old Me』 CD¥2,750-

Where Are You Darlin'/Never Gonna Change/Almost Home/Little Bluebird/Same Old Me/Wishes 他全21曲

アメリカって、音楽文化に関して言えば、やっぱり健康な国だ。女性ブルーグラスの台頭に従ってちゃんと、次々とすばらしい才能が登場してくる。ドナ・ヒューズ、ノース・カロライナ育ちの恐らく20代半

ば、ここに収められた全21曲のすべてがオリジナル、若い女性らしい健康的なラブ・ソングが中心である。スコット・ベスタル(bj)、アダム・ステッフィ(m)、クレイ・ジョーンズ(g)、グレッグ・ラック(f)らスーパーピッカーらが弾きまくる中、埋没することなくその飾り気のないピュアなボーカルとオリジナリティーを聴かせてくれる。何曲かでアラン・パーデュー(m)やケビン・リチャードソン(g)らのベテラン、またジョーイ・コックス(bj)やアシュビー・フランク(m)ら新世代のピッカーらも参加し、ノビノビとしたブルー・リッジ系ブルーグラスを聴かせてくれる。2枚目の自費制作アルバムだが、3枚目はドナのアイドルというトニー・ライスからの申し出で、ラウンダーに録音が予定されているという。

SWM-2002 BLUEGRASS INVASION 『Bluegrass Invasion』 CD¥2,750-

Roll In My Sweet Baby's Arms/Sitting on Top of the World/Man of Constant Sorrow/Crying My Heart Out Over You/Swing Low Sweet Chariot 他全12曲

ブルーグラス・インヴェイジョンという新人バンド、と思いきやその正体はなんと、あのマッコーマック・ブラザーズのメンバーが中心となっているという、オールド・ファンにはたまらないバンドである。60年代、その強烈なインパクトのパンジョーが売り物だったハスケル・マッコーマック、レスター・フラットのナッシュヴィル・グラスでも知られるハスケルが兄弟たち、ウィリアム(bs)とジェラルド(g)と再び一緒になり、ジム&ジェシーなどでの経験のあるゴードン・リード(f)、最近話題のスキップ・ゴーマン(m)のパートナー、リチャード・スターキー(g)、そしてギブソン・ブラザーズのメンバーでもあるマーク・マ格雷イション(m)という編成で、ローカル・ベースではあるが着実な活動を続けている。スタンダードをオーソドックスなスタイル、落ち着いたボーカルに仕上げてくるあたりは、さすがの年季。

ブルーグラス名演、新入荷

(ブルーグラス旧録音の新発売や再発売、編集モノなどの新入荷作品です)

REB-7509 3rd TYME OUT 『Erase the Miles』 CD¥1,980-

Moundville/Little Black Train/I've Waited As Long As I Can/Dixie Train/Thanks a Lot 他全13曲

1991年、ドイル・ローソンのクイックシルバー学

園卒業生たちが集まってサード・タイム・アウトがデビュー、1990年代ブルーグラスの代表選手として走り続け、コンボラ・ソリッドから現在はトラッド志向を強めつつ、ラッセル・ムーアのボーカルを看板に、絶大な人気を誇る彼ら、初期レベル3作からのベスト集である。テリー・パウカム(bj)とアラン・パイピー(m)を擁したデビュー作『Illrd Tyme Out』(REB-1691 CD¥2,750-)と第2作『Putti ' New Roots Down』(REB-1703 CD¥2,750-)、そしてウェイン・ベンソン(m)とバリー・アバーナシー(bj)に代わってからの第3作『Grandpa ' s Mandolin』(REB-1713 CD¥2,750-)、マイク・ハートグローブの正統派フィドルとレイ・ディートンのベースとバス・ボーカル、もちろん、いずれもオリジナル・アルバムは入手可能な作品からのお試し廉価作品。ブーン・クリーク以来のタテノリ系コンボラグラスとトラッドグラスの折衷サウンドが一級の楽器テクを伴って見事だ。ムーンシャイナー誌2月号(MS-2104 ¥500-)で特集されたソングライター、ピート・ゴープルの3曲をはじめ、カール・ジャクソンやビリー&テリー・スミス他、ブルーグラス・ソングライターの価値が再認識される作品だ。

REB-7515 MARSHALL FAMILY 『Vol.2』
CD¥1,980-

Waintin ' for the Master to Come/Old Time Gospel Medley/Mr.Jesus/Gloryland/Come Springtime 他全12曲

1970年代、ジュディー・マーシャルの清楚な女性ボーカルで日本でも人気のあったゴスペル・ファミリー・グループ、マーシャル・ファミリーのベスト集である。彼らの大ヒット!? " Thank You Lord " (第1集『Legendary Vol.1』=REB-7505 CD¥1,980-に収録)と並んで印象的な " Come Springtime " が収められた本作、ジュディーのなんともいえないボーカルが心に響く。彼女、あまりにも美しい声なんだけど、ハイロンサムなのよね…。そして彼女と弟デビッドの創るオリジナルがまたいいし、ジュディーを囲んだアカペラもいい。1970年代後半の録音でスーパーピッカーでもない彼ら、しかし、なんとも良いんだから…。第1集と共にお勧めです。

JSP-7724 FLATT & SCRUGGS and STANLEY BROTHERS 『Selected Sides 1947-1953』
CD 4 枚組¥5,500-

いろいろと手を変え、品を変えて発売されるブルーグラス草創期のパイオニアたちの有名録音集…。本作はフラット&スクラッグスのマーキュリー全28録音と

初期コロムビア24曲の52曲、スタンレー・ブラザーズのリッチR.トーン録音とコロムビア、初期マーキュリー録音からの全42曲、合計94曲を収めた廉価版。より完璧なもの、また、より簡略なものはともにあるが、1947年から53年、ブルーグラスが1歳の誕生を迎えたときから小学校入学(大学卒業とする説もあるが)までの7年ほどのすさまじい発展を一望したり、スタンダードを学ぶには手ごろなセット物。

REB-1673 JIM EANES 『In His Arms』
CD¥2,750-

Wecome In/Little House of Prayer/When They Ring Those Golden Bells/Let Him Lead You 他全12曲

フラット&スクラッグスの最初のメンバーであり、その後ビル・モンローのブルー・グラス・ボーイズにも参加したブルーグラス・パイオニアのジム・イーンス、彼が1989年にあのクレイグ・スミス(bj)と共同制作で発表したゴスペル名作『Let Him Leads You』のCD化。

KSCD-0508 LESTER FLATT 『The One and Only』
CD¥1,980-

Rollin ' in My Sweetbaby ' s Arms/We ' ll Meet Again Sweetheart/Sunny Side of the Mountain/Mockin ' Banjo/Little Maggie/Down the Road 他全10曲

CD化は何度目になるだろう? レスター・フラットがアール・スクラッグスと袂を分かち、1970年にコロムビアを出て、ナゲット・レーベルから発表されたアルバム。ただし、相変わらずオリジナルLPからは2曲少ない。…が、後期フラット&スクラッグスと、ソロになってからコロムビアから発表した不本意なサウンドの後、フォギー・マウンテン・ボーイズをそのまま率い、ローランド・ホワイト(m)とピック・ジョーダン(bj)を加入させ、録音した本作は、レスターの味わいが深く楽しめる中期フラット&スクラッグス・サウンド。10年後に他界するのだが、当時55才のレスター(ドキッ!!今年僕も…)、まだまだ艶のある張り切ったボーカルは正に「唯一無二、ワン&オンリー」である。…僕の、永遠のアイドルなんだ!

REB-7511 EASTER BROTHERS 『They ' re Holding Up the Ladder』
CD¥1,980-

ノース・カロライナのブルーグラスやオールドタイムの宝庫、マウント・エアリーに本拠を置くゴスペル・ファミリー、イースター・ブラザーズの1980年と82年作品からのベスト12曲集。1950年代から活躍する本場のブルーグラス・ゴスペル。

ブルーグラスお勧め作品

(お勧めは作品すでに紹介済みの再入荷品です)

話題作品

REB-1799 WILDWOOD VALLEY BOYS 『Songs from Wildwood Valley』 CD¥2,750-

若いながら、トラッドグラスのツボを見事に捉えたトニー・ホルトのボーカルとデビッド・ロングのモノロー・スタイル・マンドリンが絶妙な、曰く「不屈のトラディショナリズム！」。詳細はムーンシャイナー誌2003年12月号(MS-2102 ¥500-)参照。趣味の良いトラッドグラスをお探しの方、大推薦!!

SH-3978 TIM O' BRIEN 『Traveler』 CD¥2,750-

ティム・オブライエンの最新作は、「旅」をテーマにした久々のオリジナル・アルバム。ブルースからアイリッシュ、そしてオールドタイムからブルーグラスまで、ジャンルを越えたティムの世界が見事である。話題の映画『Cold Mountain』のサントラでも活躍したティム、その世界観と音楽観、イラク反戦運動などをムーンシャイナー誌9月号(MS-2011 ¥500-)のインタビューで語っている。

RC-119 宮崎勝之 『Mandoscape』 CD¥2,750-

全米屈指の日報紙シカゴ・トリビュン紙が選んだ2003年のブルーグラス・ベスト10に選ばれたマンドリニスト、宮崎のソロ最新第2作はデビッド・グリア制作のナッシュビル録音。スコット・ベスタル、オウブリー・ヘイニー、ビクター・クラウス、そしてグリアというスーパーピッカーを従え、オリジナルを中心にしたクリアなマンドリンが冴える。ムーンシャイナー誌9月号(MS-2011 ¥500-)にインタビューあり。

MCM-0001 DEL McCOURY BAND 『It's Just the Night』 CD¥2,750-

現在ブルーグラスの最高峰、デル・マッカーリー・バンドの最新作。かつてのように、ソリッドグラスの権化とばかり思っていると驚くよ。曰く、「最もプログレッシブなトラッドグラス・バンド!!」。

SHKFR-2009 ANDY LEFTWICH 『Ride』 CD¥2,750-

リッキー・スキヤッグスのケンタッキー・サンダーに在籍する若きフィドル&マンドリンのスーパーピッカー、アンディ・レフトウィッチのデビュー作。リチャード・ベイリー(bj)、トラビス・オールトップ(g)、ロブ・アイクス(d)らの素晴らしいバックアップで、瑞々しいオリジナル(ジャンゴの"Minor Swing")

にはリッキー・スキヤッグスやコディ・キルビーも参加)を聴かせる。宮崎と同じく、シカゴ・トリビュン紙の選んだ2003年ベスト10作品。

名作、名盤

CCS-118 FLATT & SCRUGGS 『Foggy Mountain Jamboree』 CD¥2,750-

1957年、ブルーグラスのLPアルバムとしてもっとも最初に発表されたもののひとつとしても知られる、「フラット&スクラッグス50年代黄金期の最高作である。"Flint Hill Special" から "Reunion in Heaven" までの12曲、発売当初はベスト盤を意図したわけではないだろうに、これぞ「フラット&スクラッグス」の決定版となっている。本作でのアール・スクラッグスのパンジュー・タブ譜(TIM-3 Book¥1,000-、バックアップも含む)もある。

ブルーグラス

REB-1795 MARK NEWTON BAND 『No Boundaries』 CD¥2,750-

元バージニア・スクワイアーズのマーク・ニュートンが、マイク・マンフォード(bj)、トロイ・イーグル(m,f)、ボブ・ゴフJr(bs)ら、バージニア北部からワシントンDCの著名ピッカーと組んだ新バンドによる2003年最新作。気持ちのいい典型的な現代ワシントンDC系ブルーグラス。

REB-1583 J.D.CROWE 『Blackjack』 CD¥2,750-

トニー・ライス加入直前の1970年、ドイル・ローソン(g)とトニーの兄、ラリー・ライス(m)、そして元ケンタッキー・カーネルズのポビー・スローン(bs)の4人が作った名盤。オリジナル・タイトルはトム・パクストンの名曲から『Rambling Boy』と名付けられた作品は、フラット&スクラッグスの名曲にフライング・プリトーズの"Sin City"などを配し、ハイ・リードのトリオ・コーラスで決めた秀作。

RME-0700 LESTER & MILE 『Jump Shout and Stomp』 CD¥2,750-

これぞヒルビリー・ボーカル!というレスターとマイクのアーミステッド親子をバックアップするのはデビッド・タルボット(bj)やシャド・コップ(f)といったナッシュビル・ブルーグラスの今、最も旬なミュージシャンたち。その強烈なヒルビリー・パワーこそ、失われかけているアメリカ南部農村部のオーセン

ティックな叫びだ。聴くべし!!

ニューグラス

CCH-281 DILLARDS 『Copperfields』 CD¥2,450-

衝撃的なビートルズの "Yesterday" のアカペラ・カバー、サムとトニー加入前のブルーグラス・アライアンスが取り上げた "West Montana Hanna" 他、1970年代を迎えたウェストコースト・ロックに一石を投じた作品として前作『Wheatstraw Suit』(CCH-280 CD¥2,450-)と共に、ニューグラスのドアを開いたザ・ディラードの名盤。前作以来、ダグ・ディラードに代わったハープ・ベダーソンと、なんとと言ってもロドニー・ディラードのセンスが光る秀作である。

COMP-4293 JUDITH EDELMAN 『Drama Queen』 CD¥2,750-

新感覚でオリジナルな女性ニューグラスを創るジュディス・エデルマン、2000年発表の第3作。ライストローというローカル・ブルーグラス・バンドから変身、ナンシ・グリフィスを思わせるキュートなボーカルと、新世代の女性ソングライティング、そしてマット・フリナー(m)を軸にしたデリケートな音作りが魅力。

女性ブルーグラス&オールドタイム

ROU-0401 JEANNIE KENDALL CD¥2,750-

亡き父とグラミーも受賞したザ・ケンドールズとして長年活躍してきたジーニー・ケンドールのソロ・デビュー作はアリソン・クラウスやアラン・ジャクソン、ロンダ・ピンセントやリッキー・スキャッグスもゲスト参加した落ち着いた趣味のいいアコースティック・カントリー&ブルーグラス作品。

ブラザー・デュエット

CCCD-0222 CHRIS BRASHEAR & PETER McLAUGHLIN 『Canyoneers』 CD¥2,750- (歌詞付)

フラットピッキン・ギター2本で、デルモアの2曲の他、オリジナルを中心に聴かせる素晴らしいデュオ。歌詞付きなので挑戦して欲しい。ローリー・ルイスと共に来日もしたピーター・マクローリン(今回紹介の「Flatpickin' Magazine」のカバー・ストーリーだ)と、マルチプレイヤーとして知られるクリス・ブラッシュイヤーのギターも楽しめる。

インスト新入荷

CMH-8579 V.A. 『Dawg Tales: Acoustic Tribute to David Grisman』 CD¥2,750-

Blue Midnite/EMD/Ricochet/Happy Birthday Bill Monroe/Funny Hill/Opus 57/Dawg's Bull 他全12曲

1977年の来日公演で本国に先駆けて紹介されたドッグ・ミュージック。ブルーグラスとジブシー・ジャズ、フォークとジャズの先駆的な融合としてその後のアコースティック音楽全般に大きな影響を与えた。80年代にはジャズ界でも高く評価され、弦楽器の持つ新しい可能性が広く知られるようになった。同時にドッグを基点としてアコースティック弦楽器の「音」が変わって行った、つまり録音や集音技術が彼らによって飛躍的に向上した。そんなドッグ、つまりデビッド・グリスマンという男のニックネームが冠せられた音楽スタイルがさまざまなスタイルで演じられたブッチ・バルダサリ制作の最新録音による企画もの。ピアノ・カルテット(B.スパイカー入り!!)、ドブロとハーモニカによる"EMD"、ナッシュビル・マンドリン・アンサンブルによる2曲にはフィドルがゲスト、若手フィドラーのケーシー・ドリーセンとマーク・シャッツのクロウハンマー・バンジョーによる"Funny Hill"はオールドタイム・グルーヴとジャズの出会い、クラリネットとフィドルのスウィング、ビブラフォンのボサノバ調からスティール・ドラムのカリブソ調、ワードと呼ばれるアラビアの民族楽器まで登場。お懐かしや、ムーンシャイナー連載中の「ケイシのナッシュビル・レポート」のグルーン・ギター物語にも登場していたデビッド・シープリング、パディーの息子デビッド・スパイカーやパイロン・ハウスのベース等々。全体に盛りだくの楽しいドッグ音楽カバー集。

SAR-1258 NASHVILLE MANDOLIN ENSEMBLE 『Bach, Beatles, Bluegrass』 CD¥2,750-

Jesu, Joy of Man's Desiring/Eleanor Rigby/Here, There and Everywhere/Nuages/Stardust/Happy Birthday Bill Monroe/Two Girls from Galax 他全15曲

マンドリン・オーケストラのナッシュビル・マンドリン・アンサンブルの最新作は、世界の3大音楽!? 「バッハ、ビートルズ、ブルーグラス」と題された美しくも楽しい室内弦楽。ブッチ・バルダサリを中心に、フラット・マンドリンX2、マンドラ、マンドチェロ、ギター、ベースのシックステットである。グルーン・ギターのリペアマン、ジョン・ヘッジコ

スやバディー・スパイカーの息子、デビッドなど、ブルークラスで知られた人、ジャズ・フィドルも聴かせるステーブ・デュダッシュやアレンジャーとしてのオモ見せるウォルター・カーターら、上記の3大音楽!?の他にもジャンゴやホギー・カーマイケルらのジャズ・スタンダード、そしてディッキー・ベッツのアレンジ物など、楽しく聴ける上品なカバー集。

WB-79819 VIKTOR KRAUSS 『Far from Enough』 CD¥2,650-

For a Good Time/Overcast/Tended/Philo/Grit Lar/Playground/Side Street/Split Window 他全12曲

アリソン・クラウスの2才年上の兄、アコースティック・ベース奏者ビクター・クラウスのデビュー・ソロ。前衛ジャズ・ギタリストでパンジューも弾くというビル・フリーゼ、そしてジェリー・ダグラスとのトリオを核に、ステーブ・ジョーダンのドラムス、アリソン・クラウスのボーカル(レッド・ツェッペリンのロバート・プラントのカバー“Big Log”以外は歌詞なし)を随所に配した、ビクター曰く「映像のないサウンド・トラック」。ビルのエレキ・ギターとジェリーのドブプロとラップ・ステイール・ギターが創るアバンギャルドな音の集合体を支えつつ、全体を構成するシュールなイメージは、只者ではない。92年にピーター・ローワンのフリー・メキシカン・エアフォースでデビューの後、10年近くライル・ラベットのラージ・バンドのベーシストとして活躍するかたわら、エルビス・コストロやグラハム・ナッシュ、チーフタンズやドリー・パートンらのプロジェクトに参加、フリーゼとダグラス、ユニオン・ステーションらと共にアルバム『Nashville』(NON-79415 CD¥2,750-)で頭角を現したビクター。コンボラ・ジャズ部門に初登場15位、“Big Log”以外はオリジナルのメロディアスな作品。

TROB-0305 V.A 『Joyous Reunion』 CD¥2,500-

1998年以来発表を続けて第4作目、日本のフィンガーピッキング・ギタリストの今を一望できる秀作シリーズ、「アコースティック・プレス」の最新作である。ギターのみならず、中嶋裕志のオートハープやラリー・コンガーのマウンテン・ダルシマーをフィーチャー、ギターのものにこだわらず、より幅広い「アコースティック」を念頭に置いた全15作品。プロデューサーの安田守彦自身がハープ・ギターやティブルを得意とするように、収録曲も、各プレイヤー

の個性的なオリジナルで構成されている。その他の参加ギタリストは、池庄、北村昌陽、高山千香夫、小川倫夫、昌己μ、堀内規行、浜田隆史、箕浦博之、梅里光等々。前作、『Long Waty to Go』(TROB-0104 CD¥2,500-)も在庫している。

ジャンゴ・ラインハルト

(ジャズ・ギターの歴史を創った偉大なギタリスト、ジャンゴ・ラインハルト。ストリングバンドでジャズしたパイオニアでもある。そのアグレッシブなフレーズと基本的な2ビート感覚は、ブルークラスやカントリーとも共通するものとしてチェット・アトキンスやクラレンス・ホワイトにも多大な影響を与えた彼の廉価セット物シリーズ。現在ジブシーは差別語とされロマという表記が望まれるのだが、音楽界では一般化しているのでお許し頂こう...)

JSP-904 DJANGO REINHARDT 『Vol. 2; Paris and London, 1937-1948』 CD 4枚組¥5,500-

第2次世界大戦でパートナーのステファン・グラッペリがロンドンに逃れた時代、パリでバイオリンに代わりクラリネットとのカルテットやビッグ・バンドを率いた頃の全85曲。本作は廉価セット・シリーズの第2弾である。

JSP-919 DJANGO REINHARDT 『Vol.3; in Rome, 1949/1950』 CD 4枚組¥5,500-

同上の最新第3弾は晩年のジャンゴ、といっても39才から40才を迎える頃の録音集(43才で他界する)。すでにチャーリー・パーカーらのビバップ・ムーブメントに影響された、モダン・ジャズ的なアプローチを見せるローマ時代のジャンゴの89曲。

各楽器別インストお勧め作品

(楽器につきましては、楽器本体やパーツから教則物まで、各種取り扱っています。お気軽にお問い合わせください)

ギター

SH-3730 DAN CRARY 『Guitar』 CD¥1,980-

フラットピッカー、ダン・クレアリーのベストセラー作品。何と言ってもサム・ブッシュ、ベラ・フレック、マーク・オコナーをバックにした超スタンダード曲が魅力。最近、廉価版入りした。

ROU-0090 MARK O'CONNOR 『Markology』 CD¥2,750-

いくら指が走るからって、やり過ぎじゃない!?と言

われそうな弱冠16才の天才マーク・オコーナーのギター集。若気の至りも一杯だけど、グリスマンやライス、ブッシュを相手に一歩も譲りません。

マンドリン

ACD-26 KENNETH “ JETHRO ” BURNS 『Bye Bye Blues』 CD¥2,750-

先月紹介したジェスロ・バーンズ『Swing Low, Sweet Mandolin』(ACD-15 CD¥2,750-)の続編に当たる作品。ドン・スターンバーグのリズム・ギターをバックに聴かせるジャズ・マンドリン・アルバム。

ACD-35 Sam BUSH, David GRISMAN, Ronnie McCOURY, Jesse McREYNOLDS, Bobby OSBORNE, Ricky SKAGGS, Frank WAKE-FIELD, Buck WHITE with Del McCOURY 『Bluegrass Mandolin Extravaganza』 CD 2 枚組¥4,500-

デル・マッカーリーのリズム・ギターだけをバックに、上記の偉大なブルーグラス・マンドリン奏者がさまざまな組み合わせで聴かせる全34曲!!

バンジョー

(ムーンシャイナー誌3月号で「大きな古時計」のコード弾きサンプルを掲載しています。宜しく...)

SH-3865 SAMMY SHELOR 『Leading Roll』 CD¥2,750-

サミー・シーラー唯一のソロ・バンジョー作品はトニー・ライス、サム・ブッシュ、ジェリー・ダグラス、ランディ・ハワードらスーパーマンの他、ダン・ティミンスキ、ケニー・スミス、ロニー・ボウマン、ジュニア・シスクラブルー・リッジ系の楽器&ボーカルを上手く組み合わせた、トラッドグラスのバンジョー集としてとても聴きやすい作品だ。

REB-1759 V.A. 『Acutab Sessions: Knee Deep in Bluegrass』 CD¥2,750-

2001年度のIBMA最優秀企画作品受賞作。アラン・マンデ、トニー・トリシュカ、ジョー・マリンズ、ピート・ワーニックら大ベテランと、テリー・パウカム、サミー・シーラー、スコット・ベストル、ロン・スチュワートら中堅のバンジョー奏者が一堂に会したバンジョー奏法とトーンの見本市...!?

HUB-2003 V.A. 『Team Flathead, Huber Banjo Sessions』 CD¥2,750-

話題のバンジョー・メーカー、ヒューバー・バンジョーをトップ・プレイヤーたち、ジム・ミルズ、

サミー・シーラー、ロン・スチュワート、そして製作者でもあるスティーブ・ヒューバーとアクタブ制作者のジョン・ロウレスが、アラン・パイビー(m)、ケニー・スミス(g)、アンディ・トッド(bs)をバックに有名曲で弾き比べる楽しい企画作品。

フィドル

RHR-170 PETER OSTROUSHKO 『Coming Down from Red Lodge』 CD¥2,750-

関東方面では日曜のお昼16時からAFNラジオで放送している”a Prairie Home Companion”(先月は2週連続でサム・ブッシュがゲストだったはずよ...)のスタッフ・ミュージシャンとしても知られたピーター・オストルーシュコの最新作。ケルトとオールドタイム、クラシックなどを絶妙にブレンドした美しくも素晴らしい、お勤めのフィドル作品です。

WB-45257 MARK O'CONNOR 『Heroes』 CD¥2,250-

先月紹介した『New Nashville Cats』(WB-26509 CD¥2,250-)と共に廃盤寸前!!ともに天才マーク・オコーナーの前半生総括の楽しい作品。ゲストにケニー・ペイカーからステファン・グラッペリ、ジャン・リュック・ポンティからパイロン・パーライン、クラシック大御所との”Ashokan Farewell”まで。

ドブロ

LM-001 LeROY MACK 『Houndog Ramble』 CD¥2,750-

最新作を出したばかり(ブルーグラス新入荷参照)のリロイ・マックの1978年作品。パイロン・パーラインやピンス・ギル、ジョン・ヒックマンをバックに、アングル・ジョッシュをアイドルとしてきた彼らしいドブロ・スタンダードが一杯、オリジナルも素晴らしいの名作だ。本作と『& Friends』(REB-1729 CD¥2,750-)の2作のドブロ・タブ譜(LM-TAB Book¥2,500-)も在庫中。

オートハープ

CR-0236 V.A. 『Autoharp Legacy』 CD 3枚組¥3,750-

オートハープの決定版!サム・ブッシュ、ステュアート・ダンカン、リチャード・ベイリーらをバックにした1曲目”Listen to the Mockingbird”から、ジャネット・カーターの”Longing for Home”で締め

くくる、55名のオートハーパーによる全64曲、アイリッシュ、フィドル・チューン、ブルース、カーター・ファミリー、カンツォーネ、ポピュラー等々、こだわらない選曲で聴かせる秀作。

オールドタイム&フォーク新入荷

CMH-8820 V.A. 『Soldier 's Joy: a Civil War Odysset』 CD¥2,750-

Home Sweet Home/When Johnny Comes Marching Home/Two Little Boys/Grandfather 's Clock 他全25曲

4月に日本全国で公開予定の映画『コールド・マウンテン』、アカデミー賞でも見事、助演女優賞を受賞した話題の映画(オールドタイム・フィドルが物語のキーとなっている)の、便乗企画作品。便乗といっても、1曲目のベニー・マーティン(ホンマよく歌うフィドルだ!!)から25曲目のカーン・ストーリーまで、リロイ・トロイやグランパ・ジョーンズ、ローラ・ウェーバーからマール・トラビス&レッド・ハーロン、ジョニー・ギンプルからパディー・スパイク等々、まさに新旧...、そしてブルーグラス、オールドタイム、フォーク、テキサス・フィドル、ポピュラー等々、ジャンルおかいまいなしの無節操なコンピレーションに、...なぜか聴き入ってしまう。恐らく各ミュージシャンの持つ本物のインパクトと、映画の舞台である米国の内乱、「南北戦争」(1861-1865)に共通するメロディー、そして感情の表出に、ある種のトータル感が生まれるのだろうか、...実に楽しんで聴くことができる作品に仕上がっている。ベテラン・リスナーには各ジャンルとミュージシャンについての面白い発見が、ビギナーにはアパラチアを中心にした150年前の南部音楽が現在まで生き延びた「サマ」が手に取るように楽しめる。広い意味で、「アメリカン・フォーク・エンターテイメント」といった趣の楽しい作品だ。SEAL-028/29 中川イサト 『Rare Performances 1973-1975』 CD¥3,334-

六番町Rag/きつねの嫁入り/風の吹く朝/涙のボロボロ出る夜は/Mr.Bojangles/その気になれば 他全30曲

日本フィンガーピッキング・ギターのパイオニア、中川イサトはシンガー・ソングライターであった。これは丁度30年前、1973年に神戸や芦屋、大阪などで録音された貴重な2枚組ライブ集。1枚目には、唯一1975年収録の11曲には初期のオリジナル・フィン

ガーピッキング・インストが3曲続けて収められていたり、73年ものではベアフット・ジェリーとフライング・プリトーズから名付けたというオイルフット・ブラザーズの5曲でエレキを聴かせたり、2枚目では73年のアコースティック・ソロでの13曲と、ボーナスに閑学アメ民の仲野仁太がペダル・スティールで参加したCM曲「私の休日」の未発表ボーカル・バージョンが含まれ、彼自身が心酔しているクラレンス・ホワイトを通じてなのか、当時のウェストコースト・カントリー・ロックへの傾倒ぶりもうかがえる。1973年は、日本の若者文化がフツの若者自らの手で創られはじめた記念すべき年だったのかもしれない(ムーンシャイナー誌03年12月号に「ブルーグラスの1973年」として懐かしい写真と共に特集あり)。フィンガーピッキング・ギタリスト、中川イサトの原点、シリアスなミュージシャンとしての道は、この頃に自分自身がセットしはじめたのではないだろうか...!?

POCO-2003 ぼこ・あ・ぼこ 『雑木誌: 鈴木幹夫オリジナルソング集』 CD¥2,500-

朝/戸隠高原/阿寺川/子ども達へ/春を迎えて/木の上のオンボロ小屋/雲は流れる/雑木誌 他全13曲

長野で活躍する「ぼこ・あ・ぼこ」と、そのギタリスト&ボーカリストの鈴木幹夫のオリジナルを中心に(笠木透作品4曲を含む)、アコースティック・パフォーマンス・トリオ(A.P.T.)やスキップ楽団などの活躍で知られるフィドラー、水谷裕がプロデュースしたオリジナル・フォーク作品。バンド・メンバー、鈴木幹夫(g)、諏訪元久(m)、吉良健一朗(quena)、洞澤佳久(ebs)、古谷久美子(piano)他、吉崎ひろしのバンジョーや、岸部真明のギター、小林章のスティール・ギター、そしてスキップ楽団等、関西のミュージシャンを軸に、鈴木木の描く信州の風景をさわやかに、こだわりのなくブルーグラス風に、ポップ風に、カントリー風、アイリッシュ風、はたまた民謡風に仕上げています。8曲のスタジオ録音と、5曲の喜源治でのライブの全13曲集。

R2-73957 PETER, PAUL & MARY 『In These Times』 CD¥2,450-

Union Medley/Wayfaring Stranger/How Can I Keep from Singin' ?/Oh Had I a Golden Thread 他全12曲

1960年代モダン・フォークの、恐らくもっとも有名なグループ、PP&Mが昨年発表した最新作。1995年の『Lifelines』以来のスタジオ録音新作は、ブルーグラス・スタイルのドブローやバンジョーをトラッド曲

も数曲含み、ピート・シーガーから新進ソングライターの曲まで、バランスよく配された作品。労働組合の歌から人権問題まで、変わらずに持ち続けるフォーク本来の視点がすばらしい。

JSP-7727 DELMORE BROTHERS 『Classic Cuts 1933-1941』 CD 4 枚組¥5,500-

デルモア・ブラザーズの素晴らしい初期録音集が廉価セット・シリーズとして発売だ。1930年代のブラザー・デュオの先鞭をつけたのみならず、アパラチアのバラッドにブルースや初期ジャズ・コーラスの要素を持ち込んだ素晴らしいデュオだ。1940年代後半にはブギウギのバイオニアとしてロカビリーの誕生にも貢献した彼ら、ここに収められたのは彼らの初期1933年4月のRCAブルーバードへの初録音から(代表曲"Brown's Ferry Blues"や"Gonna Lay Down My Old Guitar"を含む)1941年までの全86曲。6弦ギターと4弦のテナー・ギターというユニークなアンサンブルと、絶妙なクロス・ハーモニーの洒落たサウンドを堪能できる素晴らしいコレクションだ。

オールドタイム&フォークお勧め作品

オールドタイム

MK-001 MATT KINMAN 『When the Works All Done This Fall』 CD¥2,750-

1920年代のチャーリー・プールやグレイソン&ホイッターらと同じ生活観を見事に現代に持ち続けるという希有なミュージシャン、マット・キンマン。リロイ・トロイ(bj)とドリュー・フェダック(g)を伴って、なんとも味のあるボーカルでのバラッドからフィドルやクロウハンマー・バンジョー・チューン等々、朗々と歌い弾く本物のオールドタイマーである。忘れがちな飾り気のない生活に密着した音楽を本気で感じさせる秀作。強力お勧め作品だ。

フォーク

VAN-79736 MINDY SMITH 『One Moment More』 CD¥2,650-

新世代の女性シンガー/ソングライター、ミンディ・スミスのデビュー作。ブライアン・サットンのギターを核に、アパラチアン・ケルト的な透明感と都会的なポップ感が見事。ジャンルの壁を意識せず、エミルー・ハリス的な危うさと、ジュエル以降のオリジナルの力強さが魅力だ。

JRP-002 JIM ROONEY & ROONEY'S

IRREGULARS 『My Own Ignorant Way』 CD¥2,750-

1960年代はじめ、ビル・キースとのコンビでブルーグラス・デビュー、その後、ボストン周辺のフォーク界の中心となり、70年代にナッシュビルに移ってからは、カントリーとシンガー・ソングライターを結びつけるプロデューサーとして活躍するジム・ルーニー、2001年作品。ステーション・インの常連ミュージシャンと、トラッドからハンク・ウィリアムズ、ハンク・スノウらの曲を朴訥に歌う傑作。

【バッファロー・レコード・キャンペーン】

鎌倉に本拠を置くアメリカナ音楽レーベルのバッファローとの企画でオーダー先着順にレーベル・サンプラーCDをサービスします(サンプラー送付はウェブサイトとニューズレターの情報伝達速度に応じて分配します)。以下のCDやDVDの他、B.O.M.にバッファロー作品をご注文いただくとサンプラー終了まで、サービスを続けます。

BUF-119 ASYLUM STREET SPANKERS 『Mercurial』 CD¥2,381-

Digga Digga Doo/Got My Mojo Workin' /Some of These Days/Going Up to the Country/Hick Hop/It's a Sin to Tell a Lie 他全14曲

アサイラム・ストリート・スパンカーズの最新作。ジャグ・バンド風というが、ミンストレル・ショウ・バンドとでも言った方がいいのか...、とにかくアメリカ南部のルーツ音楽をベースに、なんでもありの究極のアコースティック・バンド(ライブではボーカルもマイクなし!!)で演じてしまう。ネタは新鮮なラップからパンクのパロディー、そしてブルースからアーリー・ジャズまで何でも楽しくカバーしてしまう。ジャンルを問わず、肩と頭の力を抜いて楽しめるアメリカン・エンターテイメントである。

BUFV-901 ASYLUM STREET SPANKERS 『Side Show Fez』 DVD¥3,700-(本編93分ボーナス33分)

テキサス・オースティン究極のアコースティック・バンド、アサイラム・ストリート・スパンカーズはさまざまなアメリカ音楽を1920~40年代の手法でPAを一切使わない(ボーカルも)「生」で演じる。フィドル、ギター、ドブロ、マンドリン...を駆使した、彼らの楽しいライブと昨年日本ツアーでのボーナスのタップリ2時間映像。お楽しみください...

ASSのCDは他に、2001年作品『Spanker Madness』(BUF-101 CD¥2,381-)、オリジナル曲集『My Favorite Record』(BUF-111 CD¥2,381-)、ベスト集『Sideshow』(BUF-113 CD¥2,381-)がある。

BUF-118 HOT CLUB OF COWTOWN
『Continental Stomp』 CD¥2,381-

来日が10月に延期となったフィドル、ギター、スラップ・ベースのトリオ、ホット・クラブ・オブ・カウタウンの初ライブCD。ディキシー・チックスの父!、ロイド・メインズの制作でフィドル・チューンからウェスタン・スウィング、スタンダードからジブシー・ジャズまで、楽しいアコースティック・スウィング大会。

HCCには他に、前作『Ghost Train』(BUF-112 CD¥2,477-)、ジャズ・スタンダードをカバーしたベスト集『Hot Jazz』(BUF-106 CD¥2,200-)、ウェスタン・スウィングをカバーしたベスト集『Hot Western』(BUF-107 CD¥2,200-)がある。

BUF-114 DAVE BILLER 『Leroy 's Swing』
CD¥2,381-

オースティンのスウィング・ギタリスト、デイブ・ビラーのインスト集。ジャンゴ・ラインハルトをアイドルに、趣味のいい古いジャズ・スタンダードにオリジナル3曲。

BUF-116 JAZZ PHARAOHS 『Old Man Time』
CD¥2,381-

スタンダード・ジャズを軽快にスウィング、ときにメロウに聴かせるジャズ・ファラオにはテキサス・ブルーグラス、ジャズグラスの父!スリム・リッチーがいる。

ラトルスネイク・アニー来日

カントリー&フォークのシンガー・ソングライター、アニーが再来日。国立はっぼん(4/3-4)、東京(4/8)、南浦和(4/10)、文京区伝通院花まつり(4/11)、曙橋バック・イン・タウン(4/14)、横浜サムズアップ(4/15)、鶴見(4/17)、東京(4/18)。

RR-9090 RATTLESNAKE ANNIE 『I Ride Alone』 CD¥2,750-

ビル・アンダーソンを迎えての"City Lights"や、ロニー・マックを迎えた彼の作品4曲、岡林信康の"A Prayer in the Early Morning"の他、ジョン・ランドールやステュアート・ダンカンらとのナッシュビル録音や、トミ藤山やドクターKらと"Blues Stay

Away from Me"などの日本での録音も含む12曲。
RR-1000 RATTLESNAKE ANNIE 『Southern Discomfort』 CD¥2,750-

ナッシュビルとマッスル・ショールズ、ドイツで録音された10曲と、なななんと!1985年にビル・モンローとピーン・ブロッサムでデュエットした1曲、"Trouble in Mind"が収められている。ダン・ベントの"They Say"、なかなか洒落ているセンチメンタル・シティ・ロマンスの細井豊との共作"Nihon Blues"他、フォーク名曲"House of the Rising Sun"や"Motherless Child"など。

カントリー新入荷

CMH-8708 WANDA JACKSON 『Heart Trouble』 CD¥2,750-

Cash on the Barrelhead/Mean Mean Man/Hard Headed Woman/Rackably Fever/It 'll Be Me 他全16曲

素晴らしい!ワンダ・ジャクソンの最新作。女性ロカビリー・シンガーとして「フジヤマ・ママ」の大ヒットで日本でもブレイクした彼女、65才にして50年代のロカビリーの初期サウンドに戻った秀作。1954年、高校在学中にハンク・トムプソンに認められたときにロカビリーが生まれ、翌55年と56年に一緒にツアーしていたのはエルビス・プレスリー、まさにロカビリー大ブレイクの渦中で58年に前述ヒットを飛ばし、日本やヨーロッパで高い評価を得た。ここでは、エルビス・コストロとのデュエットでバック・オウエンズの"It's a Crying Time"やロージー・フロレス、デイブ・アルビン、ザ・クランプスらをゲストに、ルービン名曲などと同時に、若いワンダ・フォロワーたちの曲も取り上げ、何よりも、生ベースとシンプルなドラムス、そして50年逆戻りしたエレキギターやスティール・ギターなどが生々しい50年代サウンドを再現、素晴らしい作品にしている。

CDS-4002 DUSTY OWENS 『Sings Ol' Hank』 CD-R¥2,750-

Take These Chains/Cold Cold Heart/Your Cheatin' Heart/Hey Good Lookin'/I Saw the Light 他全12曲

先月紹介した名曲"Once More"を創ったダスター・オウエンズの最新作はタイトル通り、ハンク・ウィリアムズ名曲12曲集。1953年1月1日に

オハイオ州カントンでのライブに行く途中に亡くなったハンク（詳細は50年後のムーンシャイナー誌03年1月号=¥500-参照）偶然にもその1年後のカントンでの追悼コンサートに出演、同54年にハンクのバンド、ドリフティング・カウボーイズをバックに最初のコロムビア・セッションを行ったという曰く因縁のダスティーがハンクに捧げたアルバム。今年74才ながら心を込めて歌うダスティー、バンドも平均、ジャケットもカラーコピーの安易な自費制作ながら、発信する情熱と心意気を買いたい。

TTX-003 V.A. 『A Salute to the Heroes of Texas Swing』 CD¥2,750-

Eyes of Texas/Exactly Like You/It Makes No Difference Now/South/I Needed You/Ricochet Rag 他全15曲

1930～40年代に現在のテキサス音楽シーンの基礎を築いたテキサス・スウィング、アーリー・ホンキー・トックの先駆者たちへのトリビュート作品。昨年夏に亡くなったフロイド・ティルマンや、ポプ・ウィルスゆかりのジョニー・ギンプル、ハーブ・レミントンなどテキサス・シーンの大立者が自らの曲を歌う新録音を含むトリビュートを、テキサス・プレイボーイズのかつてのメンバーをはじめとする第一世代から、現代ウェスタン・スウィングの最高峰アスリーブ・アット・ザ・ウィールのレイ・ベンソンやシンディ・キャッシュダラーなど新旧のメンバーたち、若いホット・クラブ・オヴ・カウタウンまで、ウェスタン・スウィングを代表するプレイヤーたち、3世代にわたるミュージシャンたちが先達に捧げるオマージュ。テキサス州オースティンに集まるミュージシャン大集合の1枚。

LT-001 LUCKY TOMBLIN BAND CD¥2,750-

Ain't No Piece of Cake/Never Slept a Wink/Dancehall Sweetheart/Rain Man/Deadwater 他全11曲

テキサス州サンアントニオをホームに活躍してきたシンガー/ソングライター、ダグ・サームの再来とも称されるラッキー・トゥームリンが、新たに結成したラッキー・トゥームリン・バンドのデビュー作。ホンキー・トックをベースに、ブルース、ロックンロール、テックス・メックス、ブルー・アイド・ソウルなどが混在した、音楽の坩堝テキサスならではのオール・アメリカン・ミュージック。参加したのは、テレキャスターのレッド・ヴォルカート、女流ラップ・スティール/ドブロ名人シンディ・キャッシュダラー、古くはパーズの『Sweetheart of the

Rodeo』セッションで知られるミスター・ホンキー・トック・ピアノ、アール・プール・ボールなど。レイドバックしたボーカルとオールド・ファッションなサウンドがノスタルジーをかきたてる。

カントリー名演、新入荷

R2-78108 EMMYLOU HARRIS 『Pieces of the Sky』 CD¥1,750-

Bluebird Wine/If I Could Only Win Your Love/Boulder To Birmingham/Coat of Many Colors 他全12曲

ほぼ30年前、1975年に発表されたエミルー・ハリスの実質上のデビュー・アルバムが2曲の未発表曲、“Hank And Lefty”と“California Cottonfields”のボーナスを加えて廉価再発売である。本作は彼女にとっても初のトップ10ヒットとなったルービン・ブラザーズの“If I Could...”をハーブ・ベダーソンとデュエットの他、ビートルズ曲やマール・ハガード、ドリー・パートンの名曲“Coat of...”など、抜群の選曲センスと、エルビス・プレスリー・バンドのジェームズ・パートンやグレン・ハーディンの他、エイモス・ギャレット、リック・クンハ、ブルーグラス界からはハーブの他、リッキー・スキャッグス、パイロン・パーライン、リチャード・グリーンらのフィドル組やバニー・レドン等々、豪華なバックアップで、ウェストコーストにいながら、ヒット街道を突っ走るカントリー・ロックとは一線を画した視点で、カントリー・ソウルを新世代の感覚で昇華しはじめた第一歩である。

他に合わせて初期5作品が、それぞれ未発表ボーナスと共に一挙に再発、在庫中だが、今回はリストアップにとどめて、詳細は次号以降に紹介しよう。

R2-78109 『Elite Hotel』 CD¥1,750-

R2-78110 『Luxury Liner』 CD¥1,750-

R2-78111 『Quarter Moon In A Ten Cent Town』 CD¥1,750-

R2-78112 『Blue Kentucky Girl』 CD¥1,750-

カントリーお勧め作品

ACD-25002 JIM REEVES 『The Jim Reeves Radio Show, Monday, Feb. 24, 1958』 CD¥3,100-

1957年秋から半年間、ナッシュビルから全米に向けて放送された「ジム・リーヴス・ショウ」は、

ロカビリーで危機を強めたナッシュビルからの新しい提案、それは「ナッシュビル・サウンド」と呼ばれる新イメージ戦略だった。オウエン・ブラッドレイ・オーケストラをバックに、アニタ・カー・シンガーズ、ドロレス・ワトソン、パディ・ホールをゲストに、カントリー色を廃したポピュラー音楽のラジオ・ライブ・ショー。34才のジム・リーブスの全盛期、フランク・シナトラやビング・クロスビーを思わせる美声は素晴らしい。

映像作品新入荷

COL-49006D V.A 『Vision Shared: a Tribute to Woody Guthrie & Leadbelly』DVD¥3,500- (72分)

1988年、フォークウェイズ・レコード救済のために立ち上がった凄いミュージシャンたち。エミルー・ハリス、U2、ブルース・スプリングスティーン、ビート・シーガー、アーロ・ガスリー、リトル・リチャード、ジョン・メレンキャンプ、タジ・マハール、スウィート・ハニー・イン・ザ・ロック、ウィリー・ネルソンらの全17曲、ロビー・ロバートソンの司会でウッディ・ガスリーとレッドベリーに捧げた秀作ビデオがDVD化されている。ウッディーとレッドベリーの名曲をそれぞれのアーティストがカバー、演奏とインタビューを通じてフォークという音楽の本質と魅力を教えてくれる大秀作である。ちなみにこの運動や寄付などにより、フォークウェイズ・レーベルはスミソニアン財団の傘下で現在も素晴らしい活動を続けている。アメリカン・フォーク健在なり!!

BVD-20027 V.A. 『Town Hall Party: Nov. 6, 1954』DVD¥4,300- (白黒52分)

Cannonball Rag/New Moon Over My Shoulder/Half as Much/Tennessee Waltz/Rock-a-bye-Boogie 他全17曲

今から50年前、ロカビリーが全米を席捲する直前、米国西海岸のポップ音楽の源となったテレビ番組の貴重なVTR、1954年11月6日の生放送だ。主役はトミー・ダンカン、テックス・リッター、ジョニー・ボンド、ローズ・リー・メイフィスら当時のハリウッドを本拠にしていたスター・シンガー、バックアップとシンガーの間を埋めるミュージシャンにはマール・トラビスとジョー・メイフィスという偉大なギタリスト2人の他、ディック・スタップスのスティール・ギター、フィドリン・ケイトとピリー・ヒルのツイン・フィドル等々、コリンズ・キッ

ズのラリー・コリンズもゲストとして出演、典型的なバーンダンス・ショーの形式をとりながら、当時のヒット曲のカバーを中心に、ハリウッドという土地の利を生かした華やかなショーに仕上げている。本作はVTRではなく、当時ネット放送のために用いられた「Off Broadcast」で収録されたもので、画像は良くないが幸運にも残された貴重な映像。

VES-13019D ELIZABETH COTTEN 『In Concert 1969, 1978 & 1980』DVD¥3,950-

誰でも知っている大名曲「Frieght Train」の作者であり、偉大なトラッド・フォーク・シンガーであるエリザベス・コットンのビデオがDVD化だ。1893年にノース・カロライナ州チャペル・ヒルで生まれた彼女が、12才のときに書いたという、もうすぐこの名曲が生まれてから100年だ。15才で最初の出産をして後、1957年に録音をするまで、ほとんど音楽とは無縁だったという彼女、ブルー・リッジの裾野に広がるピードモンド地方のさまざまな音楽、ラグタイム、ブルース、セイクレッド等々を自然に身に付けたり彼女の演奏から、人種を超えた音楽伝統を感じることができるのではないだろうか。

VES-13096D BUSTER B. JONES, STEFAN GROSSMAN & JOHN MILLER 『Guitar Portraits』DVD¥3,950-

フィンガーピッキング・ギターのステイリスト3人、バスター・ジョーンズ、ステファン・グロスマン、そして何年か前に時山ブルーグラス・フェスにもやって来たジョン・ミラーが、それぞれ聴かせるベストボール・ビデオの最新作。

COL-89262D MARK O'CONNOR, EDGAR MEYER, YO-YO MA 『Live in Concert: Appalachian Journey』DVD¥3,500- (95分)

2000年4月5日、マーク・オコナー、エドガー・マイヤー、ヨーヨー・マのトリオがジェイムズ・テイラーとアリソン・クラウスをゲストに開いたコンサートの素晴らしいライブ。研ぎ澄まされたフィドル、チェロ、ベースのトリオと、フォスター名曲を歌う2人の偉大なボーカリスト、21世紀のブルーグラスがクラシック界をも巻き込む様子が実に心地よい。今年のグラミーを獲得したルービン・ブラザーズ曲「How the World Trating You」(ルービン・カバーの名作『Livin', Lovin', Losin': Songs of the Louvin Brothers』B000045802 CD¥2,650-に収録)でのジェイムズとアリソンのコラボレーションはこの

時から始まっているのか...!?。ちなみに、ムーンシャイナ―誌00年4月号特集「エドガー・マイヤー、ブルーグラスとクラシックのクロスロード」(MS-1706 ¥500-)、同10月号「ヨー・ヨー・マ、ブルーグラスを語る」(MS-1712 ¥500-)もご参照ください。ブルーグラスとその楽器、ノウハウを取り巻く環境はもの凄い速度で進化しているのだ...!!

映像お勧め作品

FGM-1008D WYATT RICE, DAVID GRIER & KENNY SMITH 『Live in Concert』 DVD¥4,500-

フラットピッキング・ブルーグラス・ギターの美味しいところを凝縮した1時間のライブ・コンサート。自由自在なインプロバイズで隅々まで驚かしてくれるデビッド・グリア(ムーンシャイナ―誌2002年5月号来日インタビュー特集=MS-1907 ¥500-でそのギターや奏法を語っている)その多彩なコード感覚で粘りのあるメロディック奏法とインプロバイズを聴かせてくれるケニー・スミス(ムーンシャイナ―誌2003年5月号特集=MS-2007 ¥500-)兄以上にトニー・ライスらしい(!?)ワイアット・ライスの3人がガッブリと組むトリオ・ライブ。

EM-25100D EMMYLOU HARRIS 『SpyBoy Live』 DVD¥2,450- (54分)

いつの時代もアメリカ音楽界に刺激を与え続けるエミルー・ハリス、1998年発表のライブ。アメリカーナ音楽をリードするパディ・ミラー(eg)が、カントリー・ジェントルメンやクリス・ヒルマン/グラム・パーソンズらのカバーを含めたエミルー音楽にロッカーとしての新境地を演出した見事な作品。

FGM-1010D BRYAN SUTTON, JIM HURST and TIM STAFFORD 『Live in Nashville』 DVD¥4,500-

2003年IBMA最優秀ギタリストに輝いたブライアン・サットン、昨年まで2年連続受賞のジム・ハーストはフラットピッキングとフィンガーピッキング両奏法の達人、抜群のアレンジ能力でAKUSサウンドを確立したといわれ、現在はブルー・ハイウェイで活躍する東テネシーのティム・スタッフォード。ブルーグラス・ギターの現在を代表するトップ・ギタリスト3人の恐ろしいギター・ライブ共演。

B2P-001 岸部眞明 『Acoustic Guitar Live』 DVD¥4,600-

ソロ・フィンガーピッキング・ギタリスト、岸部眞

明の、2003年5月27日のコンサートをそっくり収めた作品。全17曲中3曲は手元映像が付き。

教則物新入荷

BOOK-25 MULESKINNER LIVE 『Band Score』 Book¥4,500-

New Camptown Races/Dark Hollow/Blackberry Blossom/Red Rocking Chair/I Am a Pilgrim 他全13曲

故クラレンス・ホワイト、ピーター・ローワン、デビッド・グリスマン、ビル・キース、リチャード・グリーン、ステュアート・シュルマンによるあのライブ名盤『Muleskinner Live』(OXCD-6000 CD¥2,750-)を岡田浩介氏が完全採譜、バンドスコアにした155頁に及ぶ労作。よく知られたトラッドグラス名曲の数々が、(70年代の)スーパーピッカーの手にかかれれば「こうなる」という見本のような素晴らしいジャムグラスが、なななんと!楽譜とタブ譜で堪能できるという優れもの。フィドルのダブルストップの複雑な部分には「5/1」のように1弦の5フレットと指定されており、それ以外の楽器はタブ譜と楽譜を併記してある。しばらくは、虜になりそうか...!?上記CDと共に、ビデオ(SHV-1001 VHS¥4,500-)もあるので目でも確認できる。また、70年代ブルーグラス大名盤の誉れ高い彼らのスタジオ録音『Muleskinne; A Potpourri of Bluegrass Jam』(OXCD-6009 CD¥2,750-)もまだあるぞ。いずれのCD、ビデオとも、いつ廃盤となっても不思議ではないので、ご注意を!!...ブルーグラスのバンドスコアって、ニッケル・クリークは別として、ひょっとして初めてか...?

FGM-8.2 V.A. 『Flatpicking Guitar Vol.8-#2』 Book+CD¥2,500-

2ヶ月に1度、目一杯フラットピッキング誌、今月はピーター・マクローリンのカバー・ストーリーで名曲”Bluegrass in the Backwoods”と”Little Gibson March”のタブの他、有名講師たちのコラムでは、ジョン・カーリニがGメジャーのアルペジオ運指の基本、ジョー・カー”Little Rock Getaway”のコード、さまざまなキーに応用するジョニー・キャッシュ・リック、モードの基本、曲はクレイグ・パンス”Snowflake Reel”、ジョン・ミゲーン”Lady Be Good”、ステーブ・カウフマン”Dusty Miller”、オリン・スター”Flowers of Edinburg”、ケニー・スミス”Cherokee Shuffle”他、タブ譜満載、もちろん、

すべてCDで56カットの「音」も付いている。今月のルシアーはジム・グレインジャー。メンテナンスはギターに空いたネジ穴の埋め方...タハハ!!。

教則ものベストセラー

ES-BOOK EARL SCRUGGS 『5 String Banjo』
Book¥3,500-(ハードカバー版)

バンジョー弾きのお宅に必ず1冊のアー
ル・スクラッグス5弦バンジョー教則バイブル。
ここにタブ譜が収められているフラット
&スクラッグスのインスト作品『Foggy
Mountain Banjo』(CCS-100
CD¥2,750-)、つまり、ブルーグラス・バン
ジョー・インストのバイブル、そして彼らの
最初のアルバム『Foggy Mountain
Jamboree』(CCS-118 CD¥2,750-)も在
庫している。...あなかしこ。

楽器など

(暫く品薄状態でしたオールド・バイオリン2丁入荷!!)

I-V031 "OLD VIOLIN" ¥650,000-

珍しくイタリアの工房物(1910年代、ノーラベル)入荷
しました。詳しくは問合せ下さい。

I-V033 "OLD VIOLIN" ¥125,000-

1920年代ジャーマン・ストラド・コピー。詳しくは
問合せ下さい。

TPG2G「トライバル・プラネット・バンジョー
&ブズキー用ギグ・バッグ」 ¥4,800

TPG2M「トライバル・プラネット・マンドリン
用ギグ・バッグ」 ¥4,800

携帯に便利な背負えるタイプのショルダー・ストラッ
プ付きギグ・バッグ取扱始めました。

大好評、ブラントン・スチューデント・シ
リーズ・マンドリン&バンジョー取扱

(中!!入門用教則本付き。詳しくは問合せ下さい。)

BM-30F "BLANTON F STYLE MANDOLIN"
ウルトラライトケース付 ¥72,000

BM20A "BLANTON A STYLE MANDOLIN"
ソフトケース付 ¥18,000

BB-10 "BLANTON OPENBACK BANJO" ソ
フトケース付 ¥23,000

BB-10R "BLANTON RESONATOR BANJO"

¥24,300-(リゾネーター付)

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に
取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等
についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さを
いかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌 各¥500-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎月タブ譜満載
(ウェブサイトから『MP3』で音の入手可!!) バックナ
ンバー(探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、
またお気に入り奏者の特集も探します)もお問い合わせ下
さい。

最新12月号(BNL-03/12)

今月のタブはビル・エバンス"Let It Snow"、ト
ム・アダムズ「モンキーズのテーマ」、カントリー曲に
挑戦は"Faded Love"、ジミー・マーティン・バンジ
ョーはJ.D.クロウとビル・エマーソンの"Little Maggie"
比較、カバー・ストーリーはジャムバンド界で人気のヤ
ンダー・マウンテン・ストリングバンドのデイブ・ジョ
ンソン、オールドタイムのレイ・アルデン・インタビュー
#2、その他、バンジョーに関するあらゆる話題満載
の44頁。

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各¥500-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。探しておられ
る記事などバックナンバーもヨロシク。

最新1月号(BU-04/01)

恒例2004年全米フェスティバル・リストの他、第68
回ゲイラックス・コンベンション写真リポート、ビル・
グラントのオクラホマ州ヒューゴ・フェスなどの特集記
事とコラム、ニュース、レコード・レビュー等々、米国の
ブルーグラス現状を知る112頁。

オールドタイム・ヘラルド誌 各¥900-

アリス・ジェラードが主宰する内容の濃いオールドタ
イム音楽の専門誌。バックナンバー含め、アメリカン・
トラッド音楽研究には必読の良書!!詳しくはお問い合わせ
ください。

最新2003年秋号(OTH-0901)

フレンチ・カナディアン・フィドルのレイジウム・
ブルソー、ウェスト・バージニア・フィドラー、メル
ビン・ワイン、オールドタイムに力を入れるカバ
ークリーク・レコード、女性ばかりのリアル・ワール

ド・ストリングバンドの他、ニュース、レコード・レビュー等々、米国オールドタイム満載の52頁。

月刊『ムーンシャイナー』

発行20年、1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌が、遂に20年間、通算240冊を発行しました。今後とも皆さんの協力と購読をお願いします。

定期購読：1年¥6,000-半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話で、ご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからの購読でもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥500-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各¥500-

下記以外にも、アーティストや知りたい事をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2104 2004年3月号(通巻245号)

2003年発売レコード総括、パンジョー渡来150年、エイドリエン・ヤング、リッキー・スキャグスの見たグラミー、岸本一遥「Music Tide」、ジミー・マーティン後編、パンジョー入門「大きな古時計」、国本武春、四方敬土他、ニュース、チャート&レビューなど、日米ブルーグラス情報満載。

【B.O.M.ご利用方法】

- 1). このニュースレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きですので、送料と共に請求時に加算されます。
- 2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前の下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい(留守番電話もご利用ください!)
- 3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には充分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。
- 4). 基本送料は下記の通りです。
500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。
1Kg (CD 7枚程度)まで、全国均一¥700。
ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算場合があります。お問い合わせ下さい。

5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通2330116

ビー・オー・エムのニュースレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムからお買上げない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせて頂きますので、ご了承下さい。また、ご希望の方には、どなたにでも無料でお送りします。ご友人の方などをご紹介下さい。

我々ビー・オー・エムは1971年秋以来、ブルーグラスを中心にアコースティック音楽全般、それに新旧フォークやカントリー、その周辺も含めて通信販売を軸に、様々な情報を集積しています。どんなことでもお気軽にご相談下さい。

今回の『B.O.M.オープンハウス』は、3月28日(日)です。1時から5時まで、B.O.M.サービスに皆さんをお迎えします。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。また、来訪いただいた方への特別廉価CDも用意しています。道順などはお問い合わせ下さい。...Y'all Come!!

輸入CD、ビデオを3点以上購入の方送料サービス!!

CDとビデオを合わせて3点以上ご購入の方の送料をサービス、ご好評を頂き、しばらく継続させて頂きます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

(株)ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(24時間)

(営業時間：月～金の午前10時～午後5時)

また、ビーオーエムのメール・アドレスとホームページは以下の通りです。随時、最新入荷案内やニュースレターのバックナンバー、在庫リスト、ムーンシャイナー誌などを紹介しています。

<http://www.bomserv.com/>

E-mail : info@bomserv.com